

～DV と子どもへの性暴力・性虐待への理解～

長期多重被害による解離性障がいの クライアントへの支援の基礎



公開講座

11月23日（火・祝） 13：30～16：00

○参加費 1000円 ○定員 60名

○会場 ZOOM によるオンライン受講

後援：千葉県・千葉市

講師 森田 ゆりさん

エンパワメント・センター主宰、元立命館大学客員教授、元カリフォルニア大学主任研究員。米国と日本で、多様性人権、子ども、女性の虐待防止専門職の養成に40年携わる。行政や企業の依頼で多様性、人権、虐待、DV、瞑想とヨガなどのテーマで研修活動をしている。「トラウマと共に生きる」「虐待・親にもケアを」「体罰と戦争」など日英文著書多数。



本講座は性暴力被害支援者養成講座（入門編）を終了した方が対象となっておりますが、講座の一部を公開講座として一般の方も参加出来るようにしました。皆様と理解を深める機会にしたいと思います。

《公開講座申込方法》

Eメール chissat@kjc.biglobe.ne.jp にて、下記事項を明記の上申し込み下さい。
連絡先 e-mail に振り込み口座をお知らせし、振り込みを確認できた方に ZOOM 会議のリンクをお伝えします。

①名前(ふりがな) ②住所 ③職業 ④職種 ⑤連絡先(電話・E-mail) ⑥受講動機

♥ 「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として行います ♥



お問い合わせ・連絡先：NPO 法人千葉性暴力被害支援センター ちさと
千葉市中央区椿森4-1-2 千葉医療センター内

TEL・FAX：043-445-8883 E-mail: chissat@kjc.biglobe.ne.jp





ちさと支援員へのお誘い

性暴力(レイプ、強制わいせつ、DV、性虐待など)は、心身と人権を踏みにじる犯罪です。ちさとは性暴力被害に遭った女性の立場に立って支援し、回復をサポートし、希望に沿い加害者処罰のお手伝いひいては性暴力の根絶を目標にしています。性暴力の被害者の負担を減らし、医療・心理・警察・検察・裁判所などとの連絡がなるべく一箇所でスムーズにできるシステムを「ワンストップ支援センター」といい、千葉県内では2014年4月から「ちさと」が支援活動を開始しました。医療や心理といった専門的な背景がなくても、被害者の気持ちに寄り添い、性暴力被害者支援のために必要な知識とスキルを身に付け、この活動にご自分の時間を提供して頂ける女性を募集いたします。

ちさとは、国立病院機構千葉医療センターの協力を得て活動する病院拠点型の性暴力被害支援ワンストップセンターです。受講者の初級・応用編の継続講習・レポート・面接等を通して支援員に採用いたします。



★「性暴力被害支援センターちさと」において支援員として活動する事を希望される方へ

「入門編」を受講後、「実践編」講座（11月23日公開講座含む）12月・1月・2月に各月1日全出席のこと（*実践編の日程につきましては、別途ご連絡いたします）

★参加費 **2500円予定** 2コマ以上欠席された方は要レポート。

★実践編でロールプレイなどを体験学習し、面接の上採用を決定します。詳細は「入門編」講座時間内にお知らせいたします。



受講申込書

記入項目は必須

①氏名 <small>ふりがな</small>	②職業・職種など
③住所 〒	
④電話	⑤メール
⑥受講動機（50字以内）	
⑦リモート受講の可否（可・否）※どちらかに○をしてください。 <u>否の方は受講不可となります。</u>	

〔連絡先・お問合せ〕

NPO 法人千葉性暴力被害支援センター ちさと
千葉市中央区椿森 4-1-2 国立病院機構千葉医療センター内
E-mail chissat@kjc.biglobe.ne.jp
FAX 043-445-8883

